板八小だより

小中一貫板三エリア
（板一小・板八小・中根橋小・板三中）
ＵＲＬ　http://www.ita.ed.jp/edu/ita8es/
ホームページをぜひご覧ください！

板橋区立板橋第八小学校
３月号（令和５年度）
令和６年２月２９日
発行：校長　今田　喜紀

「ありがとうございました。」

校長　今田　喜紀

３月に入り、いよいよ学年末となりました。教職員も子どもたちも１年のまとめと振り返りの時季となり、少しあわただしさを感じます。学校はこの時期１年間のまとめと次年度（令和６年度）の準備を同時に行っています。特に令和６年度の計画を立てるにあたり、大切になるのが児童と保護者の皆様にお願いした「学校生活アンケート」です。学校にとっては最も大切な評価です。今回は内容について少し振り返ってみたいと思います。

アンケートの質問１番「楽しく学校に通っています。」と２番「学校の授業はわかりやすいです。」の２つはいつもドキドキしながら見ています。おかげさまでどちらも８割以上の評価をいただいています。ただ、質問１番では児童・保護者ともに１割以上が当てはまらないという評価が出ています。１割はかなり大きな数字です。学校が楽しくないという児童がクラスに３人前後いるわけです。そういう子がどのような気持ちで通ってくるのかと思うと切なくなります。それぞれの事情は違うわけですが、一人ひとりにしっかり寄り添っていくことをもっとしていかなければいけないと痛感しています。次は質問６番「授業で進んで意見を言ったり、手をあげたりしています。」です。両者とも３割以上が当てはまらないと回答しています。教師はこの結果を見て何を考えるのでしょうか。「７割の子が積極的に手を挙げるからいいクラスだ。」と思う教師もいるでしょう。「３割以上の子が手を挙げないのはなぜだろう。」と悩む教師もいるでしょう。私は後者です。担任時代、授業中の挙手をやめたことがあります。理由は簡単で、いつも手を挙げない子たちに聞いたら「わかっているけど、手を挙げても指されないから。」という答えが返ってきました。なるほど、当時は４０人学級ですから指名される確率は４０分の１です。そこから子どもたちと試行錯誤しながら結果として挙手はなくなり私が責任をもって指名することになりました。発言した子が次の人を指名する「相互指名」も一つの方法です。そのほか、質問７番や質問１６番で児童と保護者の皆様の回答に大きな差があるものもあります。ぜひ結果をご覧になり、ご意見等がありましたらお寄せいただければと思います。なお、児童は学校で行うため回答率がほぼ１００パーセントですが、保護者の皆様の回答率はかなり低いです。少し早いですが、令和６年度の学校生活アンケートへの回答よろしくお願いします。

保護者・地域の皆様には、本校の教育活動を支えていただき大変感謝しております。特に本の読み聞かせが月に一回すべてのクラスで行えるようになったのは、ICS と地域支援本部の皆様のおかげです。たくさんのボランティアの方が集まり、全校で同時に読み聞かせが行えるほどになりました。ありがとうございました。そのことから、図書委員会による休み時間の本の貸し出しも再び行えるようになりました。さらに次年度は板橋区中央図書館によるデジタル図書館がスタートしてタブレットを使って読書ができるようになります。読書は「読み解く力」や「考える力」の基盤となります。はちっ子が全員読書好きになることは私の目標です。

最後になりますが、学校は、皆様からいただいた評価をしっかり振り返り、令和６年度の教育活動に生かしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。